

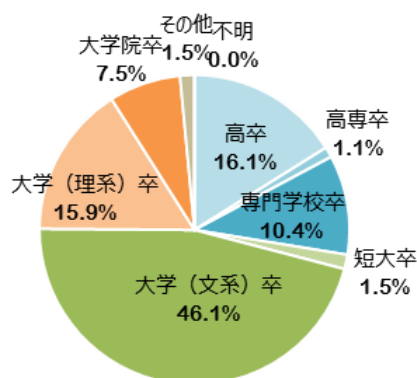
2019年度 中堅・中小企業の新入社員意識調査 結果概要

- 調査対象：東京商工会議所の新入社員ビジネス基礎講座を受講した中堅・中小企業の新入社員 1,100名【男性 650名（59.1%）、女性 450名（40.9%）】
- 調査方法：記入選択式アンケート調査
- 調査期間：2019年3月29日～4月10日
- 有効回答：1,100名（回答率 100%）

※構成比の数値は四捨五入しているため 100%にならないことがあります

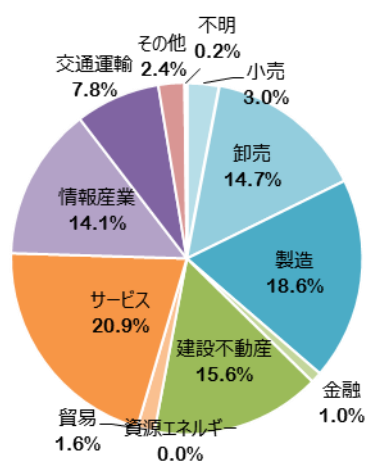
■学歴別受講者分布

	件数	%
全体	1,100	100.0%
高卒	177	16.1%
高専卒	12	1.1%
専門学校卒	114	10.4%
短大卒	17	1.5%
大学（文系）卒	507	46.1%
大学（理系）卒	175	15.9%
大学院卒	82	7.5%
その他	16	1.5%
不明	0	0.0%



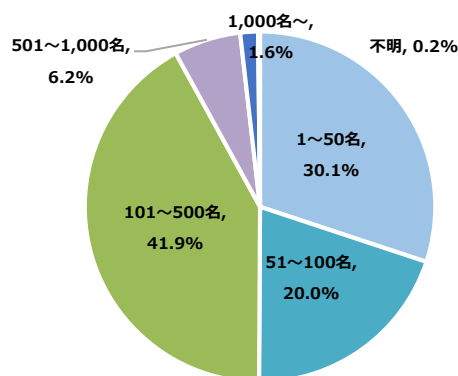
■企業業種別受講者分布

	件数	%
全体	1,100	100.0%
小売	33	3.0%
卸売	162	14.7%
製造	205	18.6%
金融	11	1.0%
建設不動産	172	15.6%
資源エネルギー	0	0.0%
貿易	18	1.6%
サービス	230	20.9%
情報産業	155	14.1%
交通運輸	86	7.8%
その他	26	2.4%
不明	2	0.2%



■従業員規模別受講者分布

	件数	%
全体		
1～50名	331	30.1%
51～100名	220	20.0%
101～500名	461	41.9%
501～1,000名	68	6.2%
1,000名～	18	1.6%
不明	2	0.2%

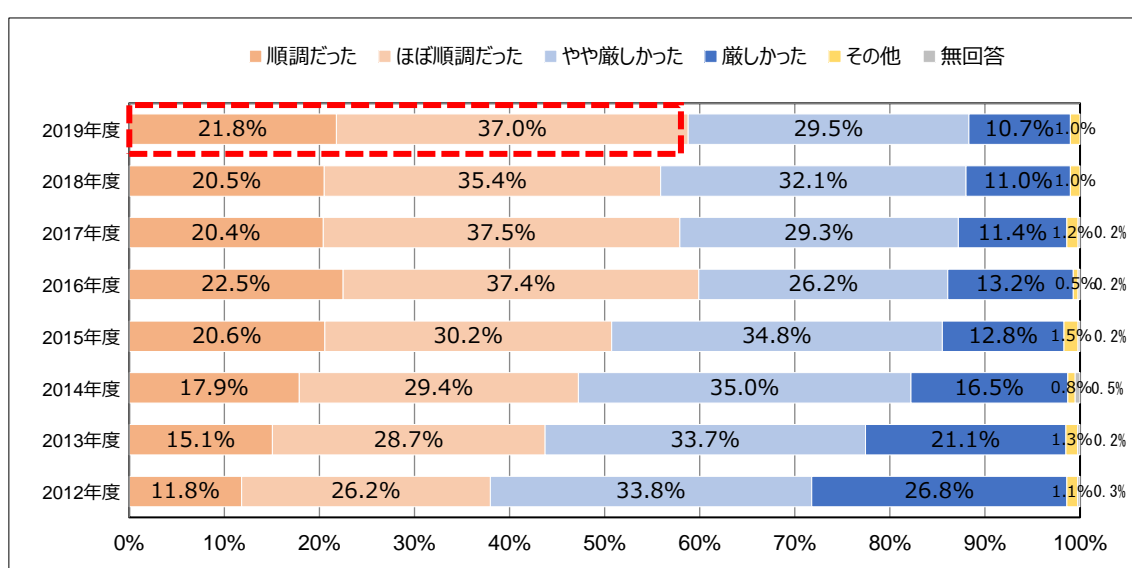


(1) 就職活動の感想

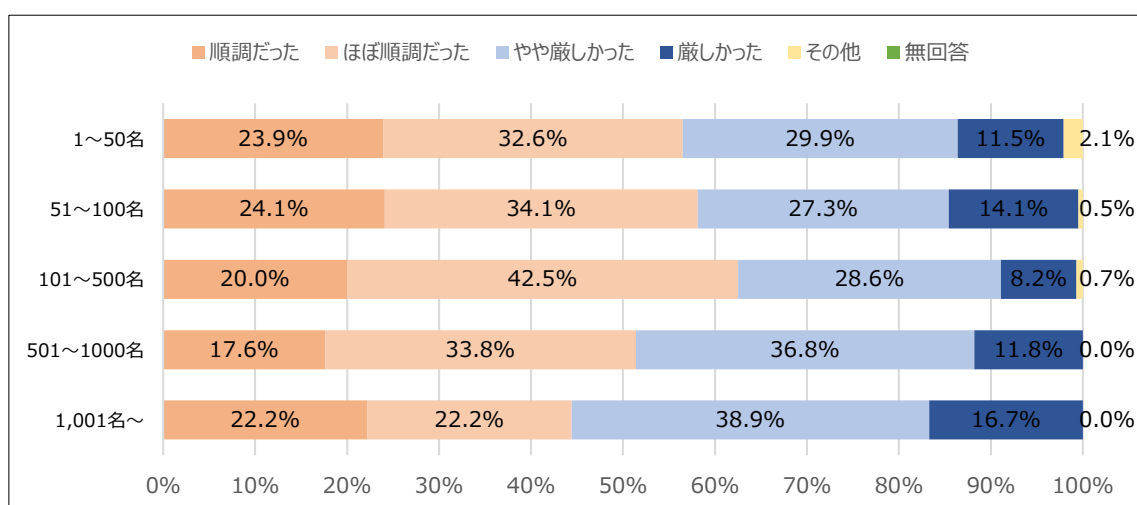
⇒ 「順調だった」、「ほぼ順調だった」が3年ぶりに増加

「順調だった」、「ほぼ順調だった」が58.8%（昨年度比+2.9%）となり、3年ぶりに増加。2012年度来、過去2番目の高さとなった。学歴別では、全体の約7割を占める大卒は、文系理系ともに昨年度比で増加。従業員規模別にみると、101～500名で「順調だった」、「ほぼ順調だった」の合計が62.5%と最も多く、500名以上ではその割合が減少している。

(図1：就職活動の感想)



(図2：従業員規模別：就職活動の感想)



(2) 就職活動で苦勞したこと

⇒ 「採用枠が少なく競争が激しかった」が2012年度以来、最低に

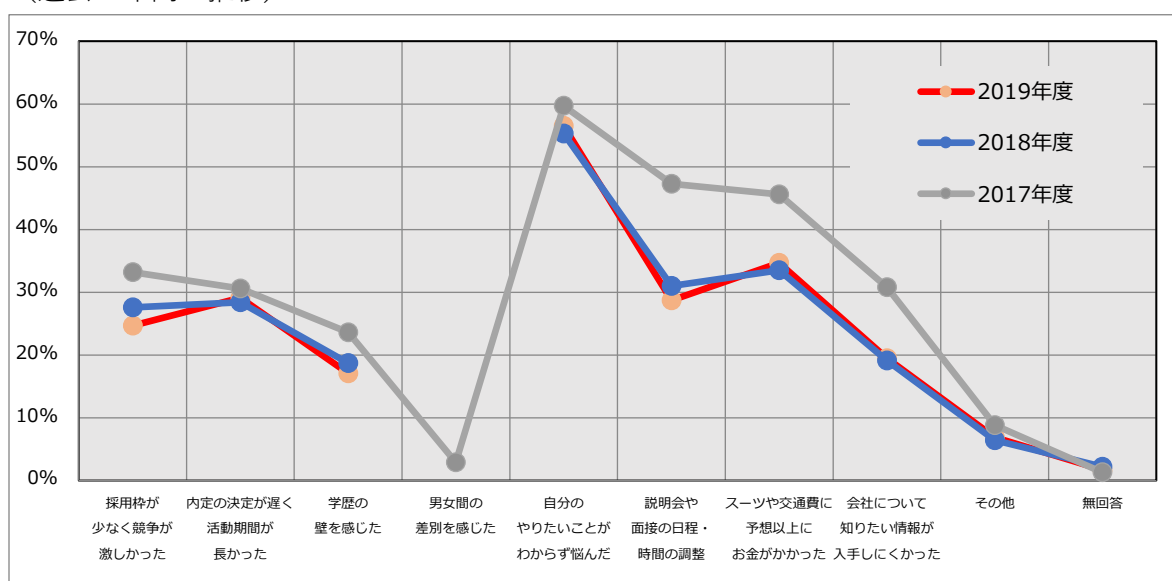
就職活動で苦勞したこととして、上位3項目は昨年度と変わらず、「自分のやりたいことがわからず悩んだ(56.5%)」、「スーツや交通費に予想以上にお金がかかった(34.7%)」、「内定の決定が遅く活動期間が長かった(29.1%)」となった。

「採用枠が少なく競争が激しかった(24.7%)」、「学歴の壁を感じた(17.1%)」、「説明会や面接の日程・時間の調整(28.7%)」の3項目はいずれも減少。「採用枠が少なく競争が激しかった」は減少傾向にあり、「学生優位の売り手市場」を示す傾向がうかがえる。

(図3：就職活動で苦勞したこと)

	2019年度		2018年度		2017年度		2016年度		2015年度		2014年度		2013年度		2012年度	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
回答者数	1,100		1,047		1,042		929		948		872		869		787	
合計	2,409	219.0%	2,327	222.3%	2,958	283.9%	2,638	284.0%	2,669	281.5%	2,458	281.9%	2,433	280.0%	2,233	283.7%
採用枠が少なく競争が激しかった	272	24.7%	289	27.6%	346	33.2%	308	33.2%	366	38.6%	383	43.9%	360	41.4%	421	53.5%
内定の決定が遅く活動期間が長かった	320	29.1%	297	28.4%	319	30.6%	311	33.5%	328	34.6%	323	37.0%	335	38.6%	316	40.2%
学歴の壁を感じた	188	17.1%	196	18.7%	246	23.6%	267	28.7%	223	23.5%	231	26.5%	217	25.0%	183	23.3%
男女間の差別を感じた					30	2.9%	29	3.1%	38	4.0%	34	3.9%	25	2.9%	36	4.6%
自分のやりたいことがわからず悩んだ	622	56.5%	579	55.3%	622	59.7%	561	60.4%	595	62.8%	486	55.7%	510	58.7%	453	57.6%
説明会や面接の日程・時間の調整	316	28.7%	325	31.0%	493	47.3%	483	52.0%	415	43.8%	386	44.3%	404	46.5%	327	41.6%
スーツや交通費に予想以上にお金がかかった	382	34.7%	351	33.5%	475	45.6%	390	42.0%	413	43.6%	353	40.5%	344	39.6%	300	38.1%
会社について知りたい情報が入手しにくかった	214	19.5%	200	19.1%	321	30.8%	186	20.0%	194	20.5%	158	18.1%	149	17.1%	115	14.6%
その他	76	6.9%	67	6.4%	92	8.8%	95	10.2%	89	9.4%	95	10.9%	76	8.7%	74	9.4%
無回答	19	1.7%	23	2.2%	14	1.3%	8	0.9%	8	0.8%	9	1.0%	13	1.5%	8	1.0%

(過去3年間の推移)



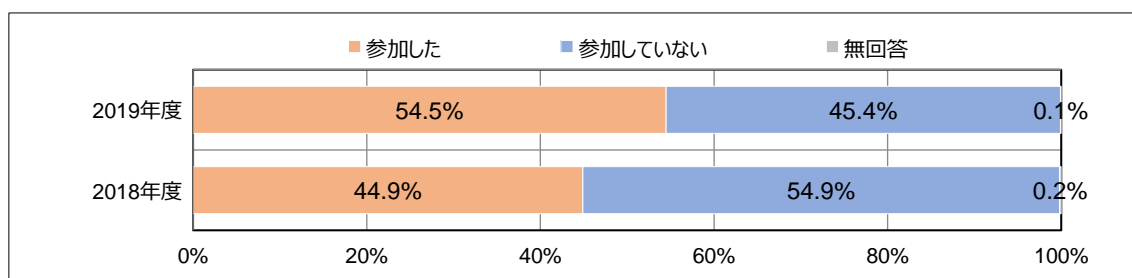
(3) インターンシップ・職場体験の参加

⇒54.5%が「参加」。昨年度比で約10%の増加

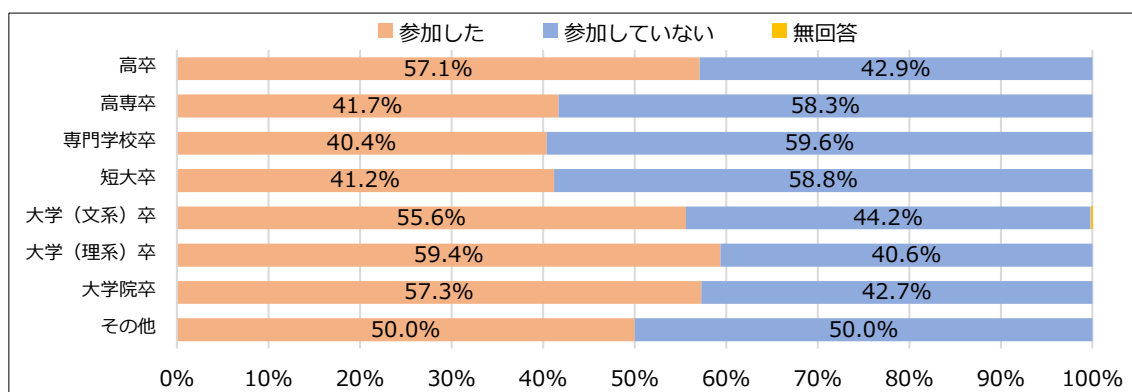
インターンシップ・職場体験の参加状況は、「参加した」が54.5%（昨年度比+9.6%）と大幅に増加。大卒（文系・理系）、大学院卒では、大卒文系が46.5%⇒55.6%（+9.1%）、大卒理系が41.7%⇒59.4%（+17.7%）、大学院卒45.6%⇒57.3%（+11.7%）となった。

従業員規模別では、規模が大きくなるにつれて「参加した」の割合が高まっている。

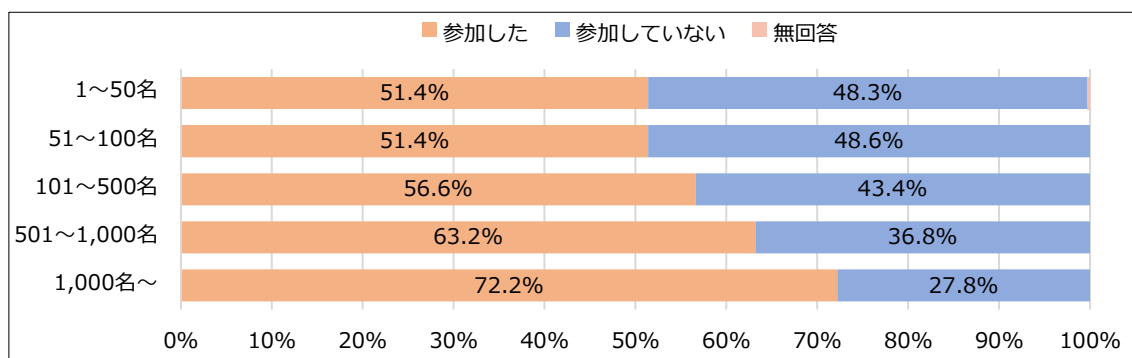
(図4：インターンシップ・職場体験の参加状況)



(図5：学歴別 インターンシップ・職場体験の参加状況)



(図6：従業員規模別 インターンシップ・職場体験の参加状況)



(4) 就職活動の開始時期と内定時期について

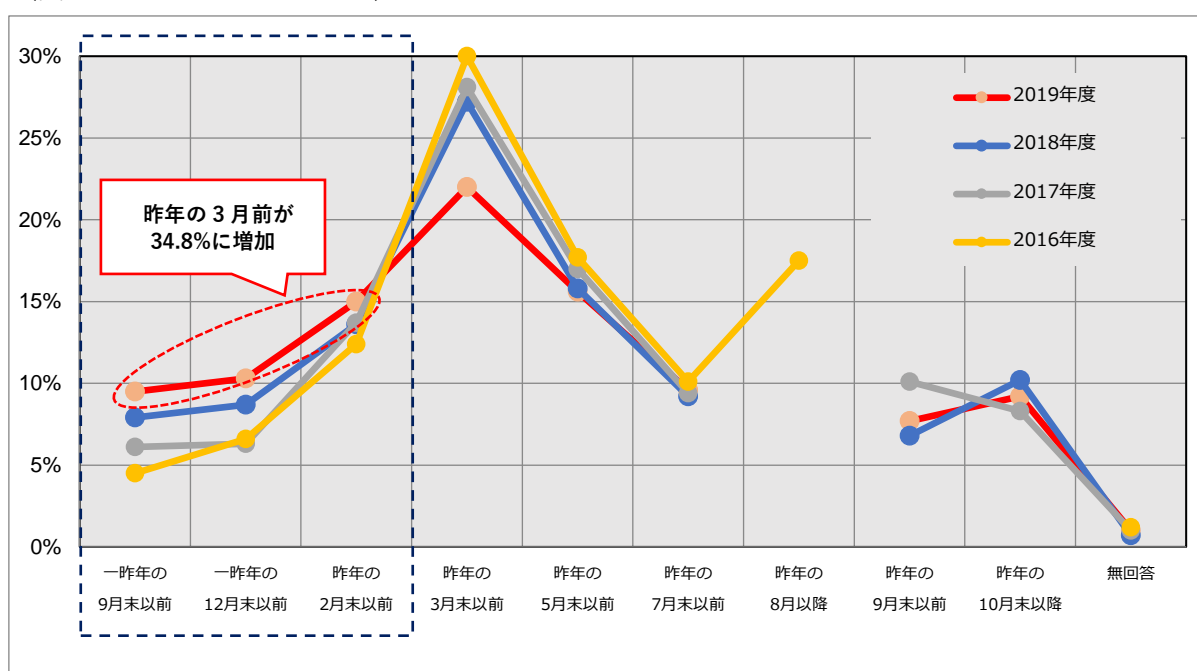
⇒開始・内定時期ともに早まる

① 就職活動の開始時期

企業の広報活動開始日とされる「昨年の3月前」が30.2%⇒34.8%と増加。

大卒では文系・理系ともに初めて40%を突破。大卒文系が40.2%（昨年度比+3.2%）、大卒理系が45.7%（昨年度比+14.9%）と増加し、昨年度以上に前倒しが進んでいる。

(図7：就職活動の開始時期)



○大卒文系

	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
9月末以前	12.0%	9.8%	7.5%	5.8%
12月末以前	11.2%	10.4%	7.3%	8.7%
2月末以前	17.0%	16.8%	15.7%	14.2%
3月末以前	27.6%	33.0%	34.6%	36.5%
5月末以前	12.2%	13.1%	15.7%	16.8%
7月末以前	4.9%	5.4%	4.5%	5.0%
9月末以前	6.3%	3.1%	6.5%	12.3%
10月以降	7.5%	7.9%	7.5%	—
無回答	1.2%	0.6%	0.6%	0.8%

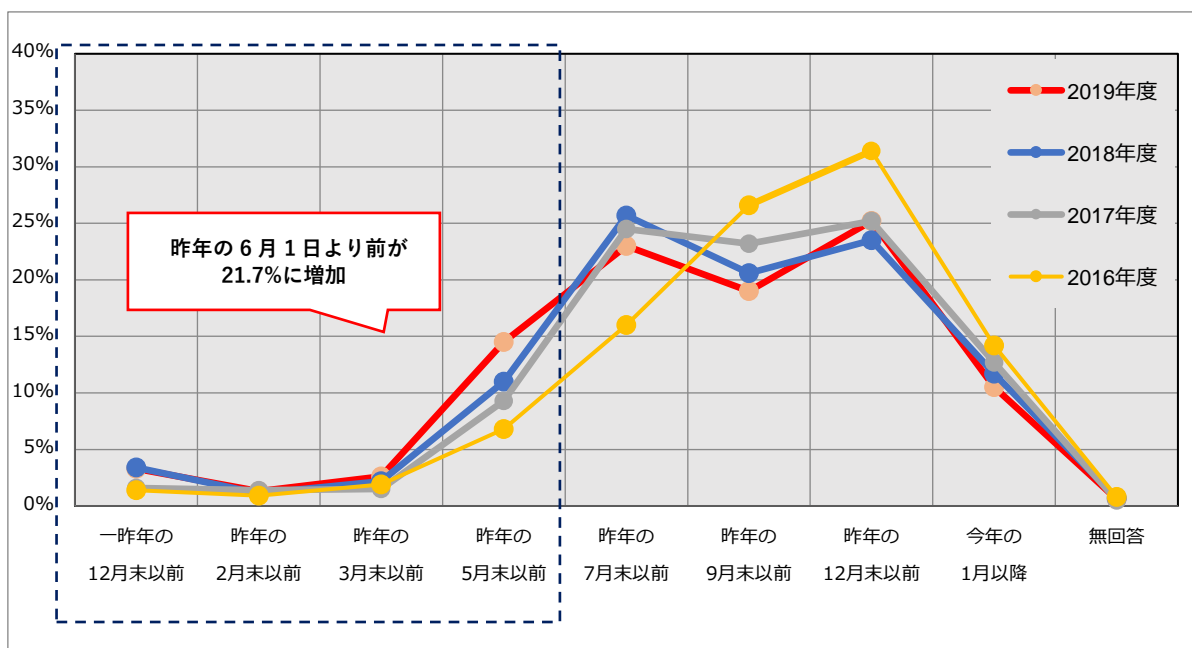
○大卒理系

	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
9月末以前	9.1%	5.8%	7.7%	3.7%
12月末以前	12.6%	9.0%	3.8%	8.6%
2月末以前	24.0%	16.0%	16.9%	12.3%
3月末以前	28.6%	36.5%	33.3%	39.5%
5月末以前	12.6%	14.7%	19.7%	19.1%
7月末以前	4.0%	1.3%	8.7%	4.9%
9月末以前	1.7%	6.4%	3.8%	11.7%
10月以降	6.9%	10.3%	5.5%	—
無回答	0.6%	0.0%	0.5%	0.0%

② 就職活動の内定時期

企業の選考開始日とされる6月1日より前に内定を得た割合が17.7%⇒21.7%と増加。
 学歴別では、大卒文系が19.8%（昨年度比+3.9%）、大卒理系が30.3%（昨年度比+4.0%）
 と活動開始時期と同様に、内定時期についても前倒しが進んでいる。

（図8：就職活動の内定時期）



○大卒文系

	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
12月末以前	2.4%	2.7%	1.5%	1.6%
2月末以前	0.4%	0.4%	1.3%	0.5%
3月末以前	1.4%	1.2%	0.6%	1.0%
5月末以前	15.6%	11.6%	9.0%	6.6%
7月末以前	28.6%	32.6%	30.1%	16.5%
9月末以前	21.1%	19.1%	21.5%	23.4%
12月末以前	19.1%	19.5%	23.0%	33.9%
1月以降	10.7%	12.0%	12.5%	15.7%
無回答	0.8%	0.8%	0.4%	0.8%

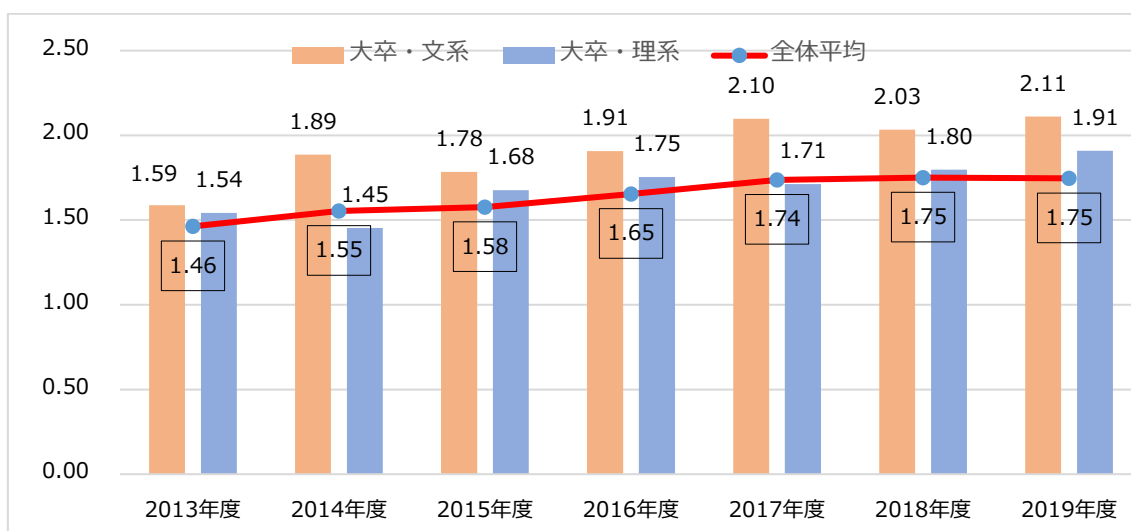
○大卒理系

	2019年度	2018年度	2017年度	2016年度
12月末以前	1.1%	2.6%	3.3%	1.9%
2月末以前	0.6%	1.9%	1.1%	0.6%
3月末以前	2.3%	3.2%	1.6%	1.2%
5月末以前	26.3%	18.6%	14.8%	9.3%
7月末以前	30.9%	34.6%	26.2%	24.1%
9月末以前	13.1%	17.9%	26.2%	31.5%
12月末以前	20.0%	12.8%	19.7%	20.4%
1月以降	5.1%	8.3%	7.1%	11.1%
無回答	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%

③ 1人あたりの内定数

1人あたりの平均内定数は、全体平均で1.75社と昨年度から横這い。
 大卒では文系・理系ともに高水準で推移し、1人あたり平均約2社の内定を得ている。

(図9：1人あたりの内定数)

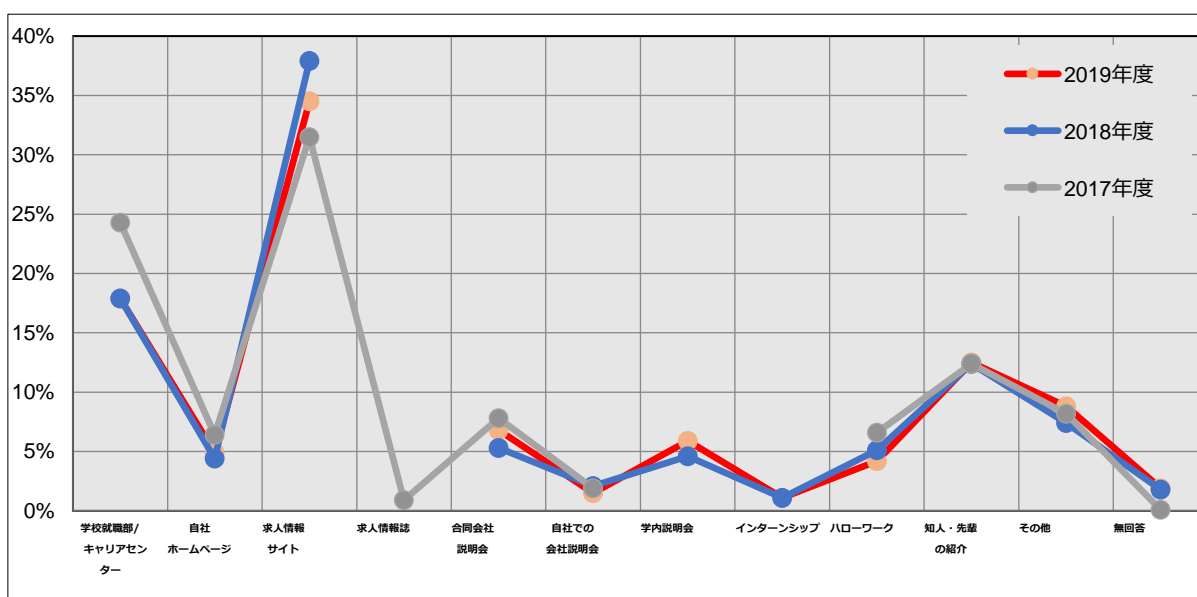


(5) 入社した会社を知った経緯

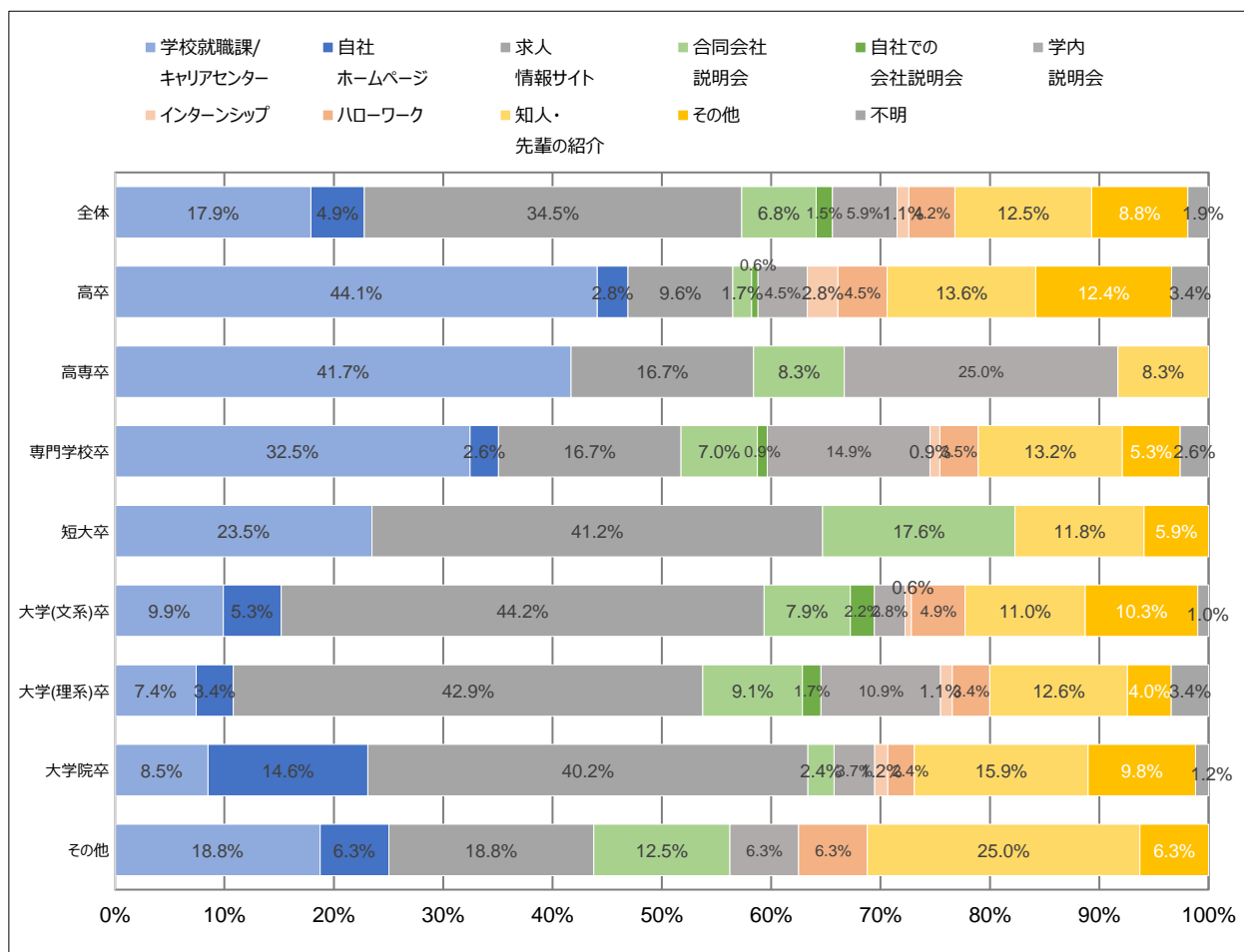
⇒求人情報サイトが1位。2位以下を大きく引き離す

求人情報サイトが34.5%（昨年度比▲3.4%）と減少したが2位以下を大きく引き離しており、学生が企業を認知する手段として最も利用されている。2位以下は、「学校就職部/キャリアセンター（17.9%）」、「知人・先輩の紹介（12.5%）」の順で、昨年度から大きな変化は見られない。

(図10：過去3年間の比較)



(図 1 1 : 2019 年度学歴別)



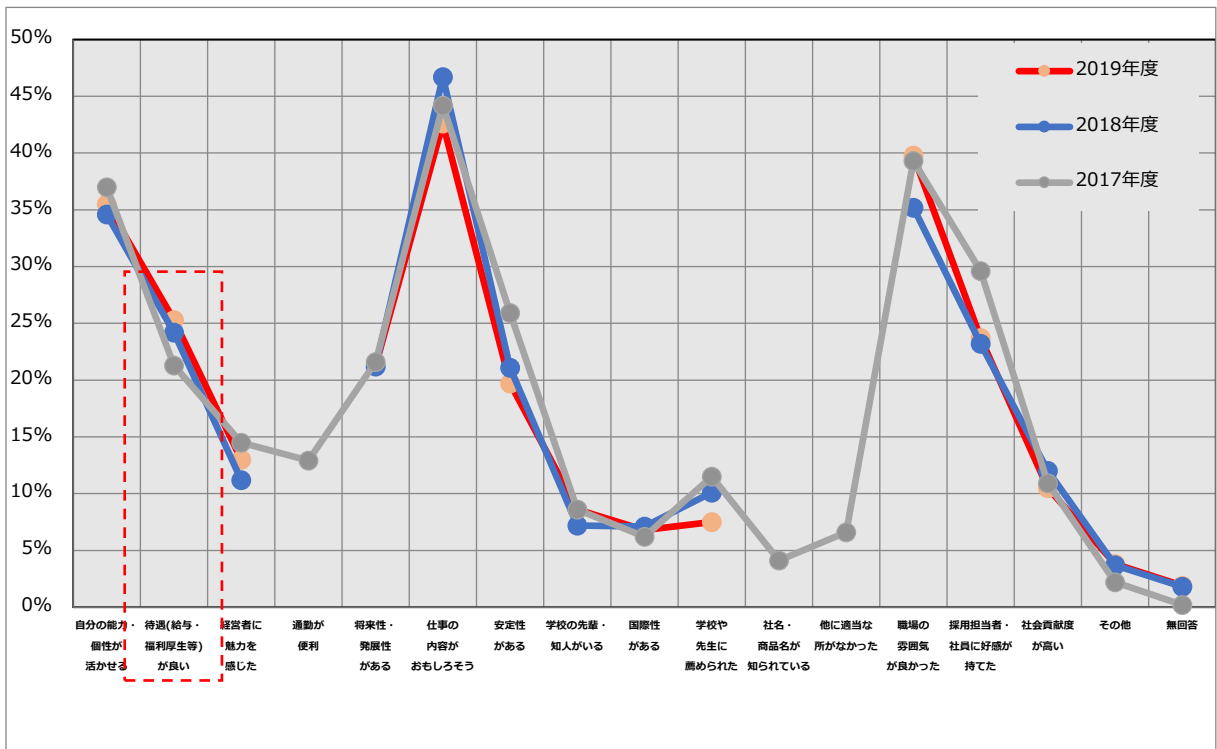
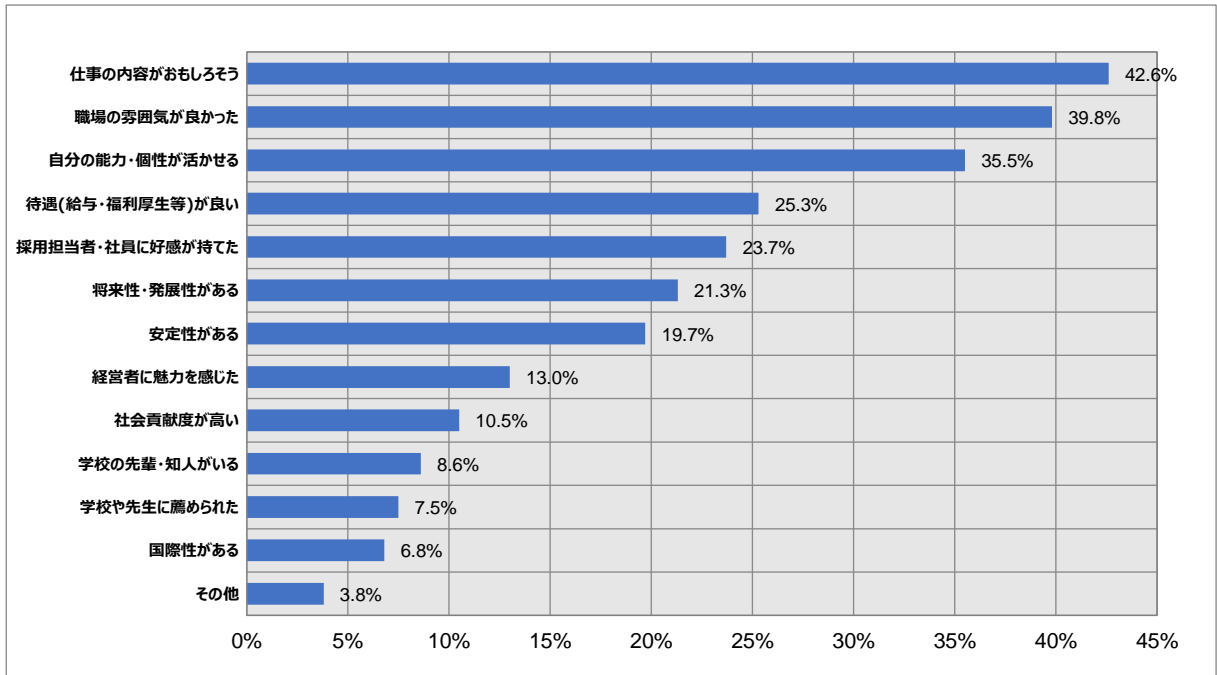
(6) 入社した会社を選んだ理由

⇒上位 3 回答は変わらず。「待遇(給与・福利厚生等)が良い」の増加傾向が顕著に

「仕事の内容がおもしろそう (42.6%)」、「職場の雰囲気が良かった (39.8%)」、「自分の能力・個性を活かせる (35.5%)」の順で昨年度と変わらず。

「仕事の内容がおもしろそう」が年々減少する傾向にある一方で、「待遇(給与・福利厚生等)が良い (25.3%)」の増加傾向が顕著で、2019 年度は 25%を超える結果となった。

(図12：会社を選んだ理由)

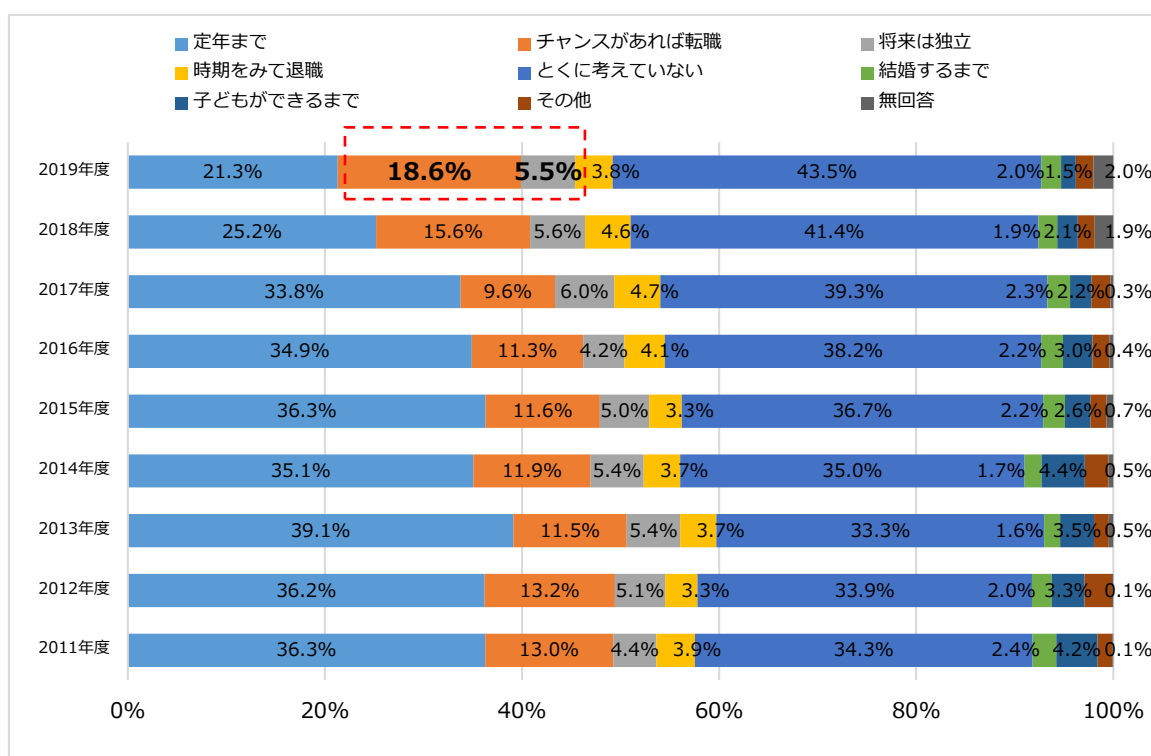


(7) いまの会社でいつまで働きたいか

⇒定年までが減少。チャンスがあれば転職が増加

「定年まで」が21.3%（昨年度比▲3.9%）と減少し、2011年度以来、最低を記録。一方で「チャンスがあれば転職」が18.6%（昨年度比+3.0%）と増加。「将来は独立（5.5%）」を加えると24.1%に上り、入社した時点で既に4人に1人が転職や独立を考えている。

(図13：いまの会社でいつまで働きたいか)

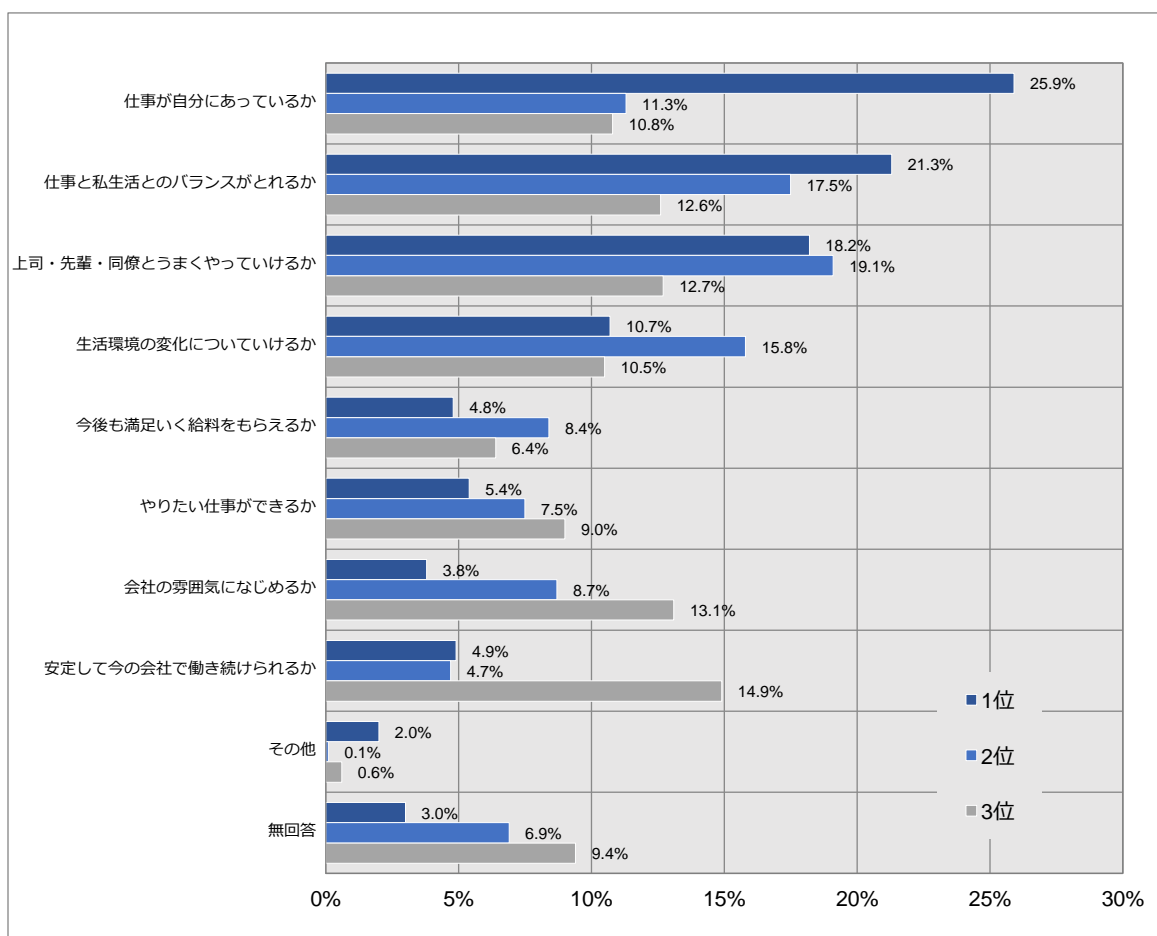


(8) 社会人生活を送るうえで不安に感じること

「仕事と私生活とのバランスがとれるか (51.4%)」が最も多く、次いで、「上司・先輩・同僚とうまくやっていけるか (50.0%)」、「仕事が自分にあるか (48.0%)」となった。

(図14：社会人生活を送るうえで不安に感じること)

	全体		1位		2位		3位	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
回答者数	1,100							
合計	3,121	283.7%	1,100	100.0%	1,100	100.0%	1,100	100.0%
仕事が自分にあっているか	528	48.0%	285	25.9%	124	11.3%	119	10.8%
仕事と私生活とのバランスがとれるか	565	51.4%	234	21.3%	192	17.5%	139	12.6%
上司・先輩・同僚とうまくやっていけるか	550	50.0%	200	18.2%	210	19.1%	140	12.7%
生活環境の変化についていけるか	407	37.0%	118	10.7%	174	15.8%	115	10.5%
今後も満足いく給料をもらえるか	215	19.5%	53	4.8%	92	8.4%	70	6.4%
やりたい仕事ができるか	241	21.9%	59	5.4%	83	7.5%	99	9.0%
会社の雰囲気になじめるか	282	25.6%	42	3.8%	96	8.7%	144	13.1%
安定して今の会社で働き続けられるか	270	24.5%	54	4.9%	52	4.7%	164	14.9%
その他	30	2.7%	22	2.0%	1	0.1%	7	0.6%
無回答	33	3.0%	33	3.0%	76	6.9%	103	9.4%



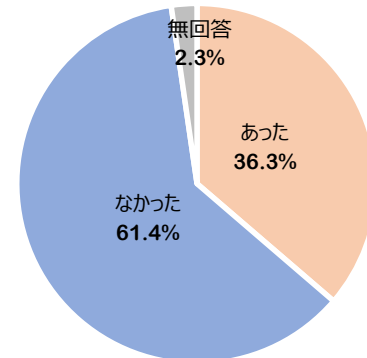
(9) 内定者に対するフォロー研修の実施状況と実施方法

入社した会社で、内定から入社までの間に、内定者に対するフォロー研修の実施状況は、「あった(36.3%)」、「なかった(61.4%)」となった。

従業員規模別にみると、規模が大きくなるにつれ「あった」の回答が増える傾向がある。

また、内定者フォロー研修が「あった」と回答したうち、実施方法については「社内研修(65.7%)」、「通信講座(23.8%)」となった。

(図15：実施状況)



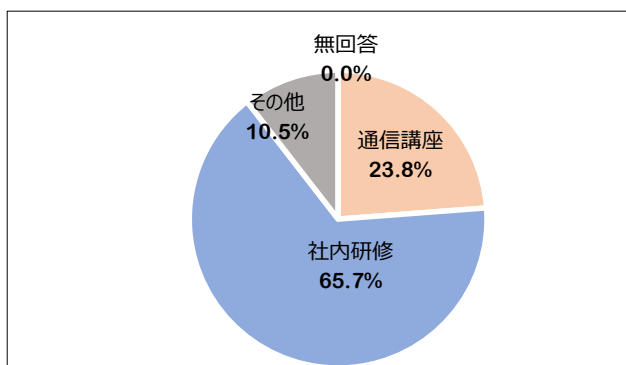
■従業員別規模

2019年	2019年度(平成31年)													
	全体		1~50名		51~100名		101~500名		501~1,000名		1,000名~		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
合計	1,100	100.0%	331	100.0%	220	100.0%	461	100.0%	68	100.0%	18	100.0%	2	100.0%
あった	399	36.3%	111	33.5%	60	27.3%	177	38.4%	35	51.5%	16	88.9%	0	0.0%
なかった	676	61.5%	212	64.0%	154	70.0%	274	59.4%	32	47.1%	2	11.1%	2	100.0%
無回答	25	2.3%	8	2.4%	6	2.7%	10	2.2%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%

■学歴別

2019年	2019年度(平成31年)																			
	全体		高卒		高専卒		専門学校卒		短大卒		大学(文系)卒		大学(理系)卒		大学院卒		その他		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
合計	1,100	100.0%	177	100.0%	12	100.0%	114	100.0%	17	100.0%	507	100.0%	175	100.0%	82	100.0%	16	100.0%	0	-
あった	399	36.3%	36	20.3%	1	8.3%	35	30.7%	9	52.9%	230	45.4%	73	41.7%	10	12.2%	5	31.3%	0	-
なかった	676	61.5%	135	76.3%	11	91.7%	75	65.8%	8	47.1%	269	53.1%	96	54.9%	71	86.6%	11	68.8%	0	-
無回答	25	2.3%	6	3.4%	0	0.0%	4	3.5%	0	0.0%	8	1.6%	6	3.4%	1	1.2%	0	0.0%	0	-

(図16：内定者に対するフォロー研修の実施方法)



(10) 社会人として自発的に学びたい・スキルアップを図りたい分野

「専門資格の取得 (25.0%)」、「語学力 (22.0%)」が 20%を超え、次いで、「パソコンスキル (18.7%)」、「経営、ビジネス全般に必要な知識 (15.1%)」、「ITスキル (13.4%)」の順となった。「特になし」や「無回答」は 5.8%にとどまり、ほとんどの新入社員が、何らかの分野について自発的に学びたい意識がある。

(図 17 : 社会人として自発的に学びたい・スキルアップを図りたい分野)

